

市民生活、
京のまち
を守る

平井 良人

ひらい よしひと

市会



平井 良人

京都市生まれ（40歳）、六満保育園から西院保育所、西院小・中学校を経て京都府立朱雀高校、大阪国際大学経営情報学部卒業。
経理センター（民商）に勤務。元朱七保育園保護者会会長、2015年、京都市議会議員に初当選。現在、中京消防団朱七消防分団
員、朱七体育振興会総務部長、京都市スポーツ推進委員、市会運営委員、産業交通水道常任委員会副委員長

平井良人の生活相談地域 ● 立誠・生祥・日彰・銅駝・柳池・初音・富有・
竹間・梅屋・龍池・明倫・本能・城巽・乾・教業・朱一・朱三・朱七



くらしと
営業を
守る
政治へ

原田 完

はらだ かん

府会

原田 完

1950年、群馬県で農家の三男として生まれる。群馬県立桐生工業高等学校で染色を学び京都へ。京都染工労働組合青年部長、中
京民商事務局員、西新道錦会商店街（振）事務局長など歴任。府議4期、農商工労働常任委員会 エネルギー政策特別委員会



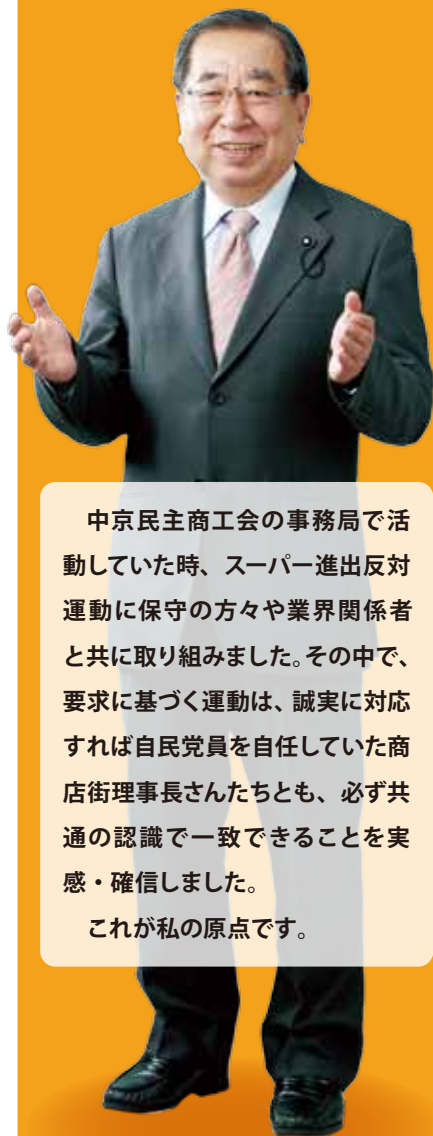
まちづくり・地域振興が天職



原田 完 かん

4期16年
の実績

まちこわしを許さず、京都の歴史と伝統を守って



中京民主商工会の事務局で活動していた時、スーパー進出反対運動に保守の方々や業界関係者と共に取り組みました。その中で、要求に基づく運動は、誠実に対応すれば自民党員を自任していた商店街理事長さんたちとも、必ず共通の認識で一致できることを実感・確信しました。

これが私の原点です。

Kan Harada



「木屋町夜間パトロール」

「木屋町夜間パトロール」を17年間続け、「派出所設置」、「風俗無料案内所規制条例」を実現。治安回復と振興を進めてきました。

国の医療制度改悪のもと、府独自の「マル老」（老人医療費助成制度）を今年度、継続させました。引き続き継続・拡充を図ります。



三条会商店街／馬場商店四代目
馬場 雅規さん

原田さんは、これまでからも商店街運営でもご援助を頂き大変助かっています。消費税増税反対や商店街振興と私たちの願いに心を寄せる議員としてさらなるご奮闘を心から期待します。

中小企業の設備などのリース代や電気料金などの固定経費への支援制度を繰り返し求め、「省エネ対応設備への更新補助」を実現しました。府の仕事が、丸ごと東京資本や大企業に流れず、地の業者者にまわるように改善を要求し、府立学校のパソコンLAN工事は通学圏ごとの発注となりました。また、制度融資返済を7年から最長10年に延長させ、地元業者への仕事起こしと経営支援を心がけてきました。

「固定費への支援制度」実現



4回にわたる文化財シンポジウムを開催するなど、文化財事業者・従事者の営業と生活を守るため尽力。また、府の「暫定登録文化財制度」の創設に尽力。丹後ちりめんの最低工賃の引き上げや、舞鶴漁協の台風被害の定置網への助成実現へ倉林議員と協力して実現しました。地場産業は深刻です。引き続き振興に全力で取り組みます。



朱雀診療所／元看護師長
田中 紀久子さん

地域の困りごと、生活相談に気軽に乗っていただき、暮らし応援・地域経済問題などで活躍されています。医療制度、社会保障制度改悪など許せない思いを託せる議員として頑張ってください。



京瓦鬼師／浅田製瓦工場代表
浅田 晶久さん

京都府では、未登録の文化財が数多くあります。建造物や工芸品などを守る画期的な「暫定登録文化財制度」創設に奮闘して頂きました。私たちの声を議会に届ける原田完さんに期待します。

みなさんの声生かし 議会で奮闘 粘り強く追及

平井 良人

よしひと



市議会
議員

みなさんに議会に送っていただいて3年半になりました。現在、議会運営委員として他党派との意見書や決議のすり合わせなど、住民のみなさんの声が市政に反映されるように努力を尽くしてきました。また、今年度からは産業交通水道常任委員会副委員長として、経済・観光問題や交通混雑対策、水道民営化問題など3年間の質問回数は約100回。今後もみなさんの声を議会に届け、要求実現に全力を尽くしてまいります。

Yoshihito Hirai



奨学金・ブラックバイト 学生や若者の生活守れと提案

私は代表質問で二度、京都市独自の給付奨学金制度をつくるべきと提案。働き方の問題では、ブラックバイト相談窓口を設置させ、大学の新生入生に知らせるチラシを増刷させました。また、地下鉄通学定期券割引率の引き上げを提案してきました。



商店街・中小企業の活性化へ

京都市は商店街政策の柱である「商業プラン」を2015年以降策定しておらず、商店街・中小企業への予算は微々たるものとなっています。私は商業プランの策定・商店街の実態の調査をし、活気を取り戻す政策の必要性を追及。その中で、空き店舗の補助制度が17年度に実現。引き続き商店街振興・中小企業振興に全力を尽くします。



「住んでよし・訪れてよし」の京都 ―「民泊」の規制強化を―

今、宿泊施設（民泊）の急増で環境が変わり、市民生活が脅かされています。議員団は、住宅宿泊事業法や旅館業法の改正で修正案を提案。観光一辺倒で住民生活を犠牲にしている京都市を追及。私はこれまで15町内からの「民泊」施設の相談を受けてきました。「民泊」施設での管理者常駐や区域制限などを広げるよう、引き続き条例改正を求めます。



中京に
なくては
ならない人！

平井良人さん



中京民主商工会／婦人部長
望月 照子さん

台風21号の際、真っ先に駆けつけてくれたのは平井さんでした。大変な被害があり、困ったときは電話をしてアドバイスをもらっています。引き続き、議会でがんばってください。



西新道錦会商店街振興組合
理事長 畑 宏治さん

商店街を取り巻く環境は依然厳しい状況です。京都市の商店街予算の抜本的拡充と商店街の実態にあった支援のため、何としてもがんばっていただきたい。





弱い者いじめは
許さない
とことん
やります

国会質問
201回

府民の願い届け 政治を動かす

差し押さえ 10万件止めた！

消費税の滞納を差し押さえられ、つぶされるという悲鳴が。申請すれば、滞納の差し押さえをやめさせることができる制度の周知徹底を国に迫り、麻生副総理に認めさせました（16年3月財政金融委）。この3年で10万件が解決し、「商売を続けることができました」と喜びの声が。

過労死促進の「働かせ方改悪」を許さない

過労死を促進する「働かせ方改悪」法が6月末成立。参議院本会議で、倉林議員は反対討論で、ねつ造、隠ぺいによる労働時間データの誤りが次々と明らかになり、「立法事実とは完全に破たんしている」と批判し、法案を強行する安倍政権の退陣を迫りました。過労死家族の会の方からは、「倉林さんが私たちの思いを全部つきつけてくれた」との声が寄せられています。

「安倍やめろ」の
思いにこたえる道は…
市民と野党の
共闘前進

参議院議員

倉林明子



倉林明子

'19夏
参院選

日本共産党の躍進・倉林再選で9条改悪・消費税増税ストップ



くらしの声を
府政・市政へ
3人の力で
届けます！

自共対決！ 中京から 安倍暴走政治ストップ

請願紹介

2015年6月～2018年6月

府議会

893/894件
99.9%

市議会

47/55件
85.4%

京都府政
では

知事選の中で広がった“子ども医療費拡充”の声におされ、選挙後ついに知事も「拡充の方向」を表明。

京都市政
では

「敬老乗車証の改悪」をストップ。「民泊」問題でも、住民合意のない計画を住民のみなさんと力を合わせて撤回させています。

いのち・暮らし

- 高すぎる国民健康保険料、介護保険料を値下げ
- 京都府老人医療助成制度（マル老）を1割負担にして拡充
- 高すぎるゴミ袋代を値下げ
- 原発再稼働ストップ

子育て・教育

- 認可保育所・学童保育所の増設
- 子どもの医療費無料を中学校卒業まで拡充します
- 全員制のあたたかい中学校給食の実現を
- 京都府独自の給付制奨学金を創設

経済・雇用

- 中小企業支援と一体に時給1500円以上にします
- 商店街・中小企業を支える地域循環型経済をすすめます
- 伝統・地場産業の振興に力をつきます

まちづくり・景観

- 「違法民泊」は許さず、住んでよかった中京区を
- 自然災害につよいまち、安心・安全のまちづくりをすすめます